

—自殺防止を啓発するための講演会—

入場無料

いのち灯すコンサート

日時：平成 25 年 8 月 24 日(土) 13:30~16:00

会場：県総合保健センター5階 宮崎市霧島 1-1-2

プログラム (開場：13:00)

13:30	開会 宮崎自殺防止センター等活動紹介
14:10	水野 治太郎氏 「喪失を贈り物に変える」講演
15:30	チェロ演奏 土田 浩氏
16:00	閉会 自死遺族相談会
17:00	終了



チェロ演奏 演奏 土田 浩(チェロ奏者)

- ◆ 1983年、東京音楽大学卒業後、東京シティフィル、新星日響、東京交響楽団、ニューフィル千葉等で活動する。
- ◆ 1987年、ザルツブルグ夏期国際アカデミーを受講し、チェロをA・ヤニグロ氏に指導を受けデュプロマを取得する。
- ◆ 現在、宮崎学園短期大学非常勤講師。宮崎ラウルス音楽協会副会長、宮崎県オペラ協会専属指揮者、宮崎ジュニアオーケストラ常任指揮者他多数の要職に就く。

水野 治太郎 講演会

「喪失を贈り物に変える」

誰の人生にも喪失は避けられません。自殺や病気や災害等のさまざまな出来事により大切な家族や友人等を失った人々は、大きな悲嘆に襲われています。しかし、悲痛な体験も、誰かに語るにより癒され、贈り物に変わる可能性が秘められています。最悪の事態にも人間にはよい意味を見出す力が備わっているのです。

水野 治太郎先生プロフィール

麗澤大学名誉教授。NPO 法人千葉県東葛「生と死を考える会」理事長。専門は臨床人間学。生と死を考える会の活動として「グリーンケア（痛みの分かち合い）」を主宰し、20年間に3千人の人々の心の痛みに向き合ってきた。1991年に『ケアの人間学』を刊行。日本で最初にケアという働きを総合的な視点で研究したと評価されている。『弱さにふれる教育』、日野原重明共著『おとなのいのちの教育』、共著『命を支える知と技』、『ほも・ぱちえんす—死別体験談集1』、『成熟の思想』、『喪失を贈り物に変える—悲嘆回復の物語』外多数。

※ コンサート終了後、自死遺族の方で御希望のある方は保健師・心理士・弁護士等による個別相談会を先着5名まで行います。(要予約：電話 0985-27-5663)

主催：『NPO 国際ビフレンダーズ
宮崎自殺防止センター (電話 0985-77-9111)』
『宮崎県精神保健福祉センター (電話 0985-27-5663)』